

平成24年度 議会事務局 経営計画書



部署名	議会事務局
役職・氏名	事務局長 森川 誠一

議会事務局 経営方針

● 部の使命

議会事務局の使命は、二元代表制の一つである議会の庶務事務や議長及び議員の職務を補助することです。このため、議会、議員の政策立案機能及び監視機能の強化、さらには議会の活性化や効率的な議会運営が図られるよう補助するとともに、市民に身近で開かれた議会を目指します。

● 部の基本方針

- ① 議事機関としての議会の機能が適切に果たされるよう、議長や議員の活動をサポートしていきます。
- ② 事務局職員の専門性を高め、議会からの要請などに的確に対応できる体制づくりに努めます。
- ③ ホームページや議会だより、議会ネット配信システム等により、議会活動情報等を積極的に公開し、「市民に開かれた議会」を推進します。

●平成24年度 部のスローガン

迅速に、丁寧に、正確に

議会(事務局)内経営資源

構成人員	正職員	臨時職員等	計	当初予算 (うち人件費)	232,707 千円 (217,269)千円
	6人		6人		

議会事務局 重点事項

重点事項	具体的な取組内容	成果目標	進捗状況	達成状況
1 効率的な議会運営、議会活動のサポート	情報の収集や調査立案機能の一層の充実を図り、議会運営、議会活動をサポートします。	適切な情報提供を適時に行えるよう、調査情報、政策、法務部門を充実強化すること。	多様な問題について適格な情報提供が行われており、政策、法務部門も徐々に充実している。	本会議(年間6回)、常任委員会(年間延べ71回)、特別委員会(年間延べ14回)の円滑運営のサポートができた。また、「議会基本条例」や関連の議会報告会実施要領・反問権行使実施要領・自由討議実施要領、「がん対策推進条例」などの制定のサポートを行った。
2 議会活動の紹介	議会だより発行をサポートするとともに、議会ホームページを適時更新します。	議会だより(年4回、市内全世帯配布)発行を補助し、ホームページを適時更新すること。	5月、8月と2回発行。発行にあたっての事務的な支援を行っている。ホームページの更新も適時行っている。	5月、8月、11月、2月と4回発行。発行にあたっての事務的な支援を行った。

重点事項	具体的な取組内容	成果目標	進捗状況	達成状況
3 市民に身近な開かれた議会	議会ネット配信システム(ライブ中継及び録画配信)へのアクセスや議会傍聴への呼びかけを積極的に行い、市民に身近な議会を目指します。 また、小・中学校などからの社会科公共施設見学の受け入れについても積極的に行います。	スムーズなインターネット配信(ライブ中継及び録画配信)を行うこと。	スムーズなネット配信が行われている。アクセス件数も、前年度から今年度までの7か月間で、約1.6倍となっている。	ネット中継も事前テスト等を慎重に行い、以前のようなトラブルは起こらず順調に配信できた。年間23,836件(ライブと録画配信)、特に6月と9月はそれぞれ5,300件近いアクセスがあり、前年と比べ倍増した。
4 議会基本条例制定のサポート	先進地事例等の情報収集や法制面でのサポートをするとともに、視察や議員研修会実施に向けて事務的支援をします。	情報収集や法制面において適切なサポートをすること。 先進地視察及び議員研修会を開催すること。	視察、研修等を経て、平成24年11月定例会で議会基本条例が制定された。	23年度から通算し計14回の特別委員会を開催した。24年5月に先進地視察なども行い、11月定例会において議決され、本年1月1日施行となった。先進市の議会基本条例をもとに毎回事務局で「たたき案、たたき条文」を提示するなどの支援を行った。
5 局員の育成・体制強化	各種職員研修会や先進地視察研修をとおしてスキルアップを図る。	市や研修センターが行う職員研修、市町村アカデミー研修、あるいは議長会主催の議事研修会に積極的に参加すること。	議長会主催の研修のほか、内外の研修に積極的に参加している。1月には1名が市町村アカデミー研修に参加予定。	それぞれが、積極的に市の職員研修や岡山の研修センターでの研修に参加し、スキルアップに努めた。また、1名、千葉市の市町村アカデミーで1月21日から実質7日間行われた「議会事務研修」に参加した。